金沢・LRT と暮らしを考える会 市民フォーラム

金沢らしい公共交通と公共空間とは？

世界の先進事例に学ぶ

――趣　旨――

日本より 20 年早く中心市街地の空洞化を経験し、日本と同じく郊外大型店が生活に浸透し、日本と同等以上に「クルマ社会」であるフランス。そのフランスの地方都市は今、衰退から立ち直り、大勢の人で賑わう広場や街路、美しい景観を甦らせています。

城下町の面影を色濃く残す金沢は、歴史を重んずるフランスの地方都市に、社会的、文化的に近い境遇にあります。旧市街が狭く、もともと徒歩に適した特性をもつゆえ、市街地のスプロール化、モータリゼーションの進展に関する問題状況もフランス諸都市と共通です。

本フォーラムのキーコンセプトは「歩いて楽しいまちづくり」、「公共空間の再構成」です。フランスの〈交通まちづくり〉について学び、金沢らしい発展と成熟のありようを皆様とともに考えたいと思います。

――プログラム――

15 時～ 15 時 10 分	主催者挨拶
15 時 10 分～ 16 時 10 分	**基調講演** **歩いて楽しいまちづくりのために** **――フランスの地方都市から金沢が学べること** ヴァンソン藤井由実 （ビジネスコンサルタント〈日仏異文化経営マネジメント〉）
	休憩（約 10 分）
16 時 20 分～ 17 時 30 分	**意見交換** **LRT でまちを元気に！** ヴァンソン藤井由実 中川　大（富山大学副学長・京都大学名誉教授） 中山晶一朗（金沢大学教授）